



知財管理システムroot ipクラウド

IFオプション

株式会社root ip

開催日時：2023年12月5日14:00



if...



INDEX

1. 差込項目とは
2. 差込項目の種類
3. 案件差込項目の検索
4. レターテンプレートの作成
5. レターテンプレートのスリム化
6. 「IF」オプションとは？
7. 「IF」で「特許願」をスリム化してみよう
8. 「IF」活用例

1. 差込項目とは？

差込項目とは？

差込項目とは、半角\$マークと半角{ }（中かっこ）で囲まれた項目です。
レター、メール、案件連絡、請求書、ワークフロー等のテンプレートを作成する際に使用します。

例えば、「出願番号」は差込項目では\${出願番号}となります。

\${出願番号}を使った「レターテンプレート」マスタをあらかじめ登録しておくこと
案件の「レター」タブからその案件の出願番号が差し込まれたレターを作成することができます。

特許庁宛の提出書類・出願人宛の報告メール等、よく使用する内容の文書やメールを、差込項目を用いてテンプレート化しておくこと、日々の業務が効率化できます。

差込項目は、以下のマスタで使用できます。

- レターテンプレート
- メールテンプレート
- 案件連絡テンプレート
- 請求書テンプレート（請求書差込項目を使用）
- 合計請求書テンプレート（合計請求書差込項目を使用）
- ワークフロー

2. 差込項目の種類

固定メニューバー 設定＞差込項目へと進むと、差込項目一覧ページが表示されます。
差込項目には、8種類ございます。

差込項目

案件差込項目 請求書差込項目 合計請求書差込項目 案件差込オプション 親案件データ差込オプション IFオプション ブロックオプション ラインオプション

基本差込項目

- ・案件差込項目 案件データに関する差込項目
- ・請求書差込項目 請求書レター用の差込項目
- ・合計請求書差込項目 合計請求書レター用の差込項目

オプション差込項目

- ・案件差込オプション 案件差込項目にさらに条件を加えて表示可能。
- ・親案件データ差込オプション 「●●●親案件ID」の差込項目から、親案件のデータの差込が可能。
- ・IFオプション 特定の条件の時に、指定した文章を表示可能。
- ・ブロックオプション 出願人・発明者・国内優先・パリ優先・マドプロ基礎に登録された複数の情報を表示可能。
- ・ラインオプション Word内のテーブルで使用可能なオプション。複数情報を出願人や優先権情報など、案件と1:N（Nは1以上の整数）の関係にあるデータを整理して表示可能。

3. 案件差込項目の検索

案件差込項目の検索方法は2通りあります。

①固定メニューバー 設定＞差込項目＞案件差込項目へと進み、「キーワードフィルター」でしぼりこむ。



②案件ページの項目右にあるヘルプマーク  を表示させて差込項目を確認する。



4. レターテンプレートの作成

テンプレートを作成すると案件情報・マスタ情報・事務所基本情報を差し込んだ文書が作成できます。

【書類名】	特許願
【整理番号】	`\${出願整理番号}`
【提出日】	`\${今日,ipera}`
【あて先】	特許庁長官殿
【国際特許分類】	`\${IPC分類,all}`
`\${発明者ブロック}`	
【発明者】	
【住所又は居所】	`\${発明者住所}`
【氏名】	`\${発明者}`
`\${/発明者ブロック}`	
`\${出願人ブロック}`	
【特許出願人】	
【識別番号】	`\${出願人識別番号}`
【住所又は居所】	`\${出願人住所}`
【氏名又は名称】	`\${出願人}`
`\${/出願人ブロック}`	
【代理人】	
【識別番号】	`\${担当弁理士識別番号}`
【弁理士】	
【氏名又は名称】	`\${担当弁理士}`
【電話番号】	`\${担当弁理士TEL}`
【ファクシミリ番号】	`\${技術担当FAX}`



【書類名】	特許願
【整理番号】	2016P002
【提出日】	令和 5 年 12 月 1 日
【あて先】	特許庁長官殿
【国際特許分類】	G06Q 50/00
【発明者】	
【住所又は居所】	東京都港区西新橋 1-23-3 SA グレイス 5F 株式会社 root ip
p内	
【氏名】	大倉 昭人
【発明者】	
【住所又は居所】	東京都港区西新橋 1-23-3 SA グレイス 5F 株式会社 root ip
p内	
【氏名】	発明 次郎
【発明者】	
【住所又は居所】	東京都●●区●●●1丁目1番地1号 ●●ビル●階 ●●株式
会社内	
【氏名】	発明 太郎
【特許出願人】	
【識別番号】	716001878
【住所又は居所】	東京都港区西新橋 1-23-3 SA グレイス 5F
【氏名又は名称】	株式会社 root ip
【特許出願人】	
【識別番号】	11111111
【住所又は居所】	東京都●●区●●●1丁目1番地1号 ●●ビル●階
【氏名又は名称】	●●株式会社
【代理人】	
【識別番号】	10015****
【弁理士】	
【氏名又は名称】	弁理 太郎
【電話番号】	03-xxxx-xxxx
【ファクシミリ番号】	03-1234-5678

5. レターテンプレートのスリム化

レターテンプレートは作成すると日々の業務が効率化されますが、出願の種別ごと、出願人ごとに複数テンプレートを作成していくと数が増えていきます。

選択できるレターテンプレートが複数あると、選択する際に時間がかかることがあります。

root ipのオプション差込項目を用いることで複数のレターテンプレートを1つに集約し、さらに効率的にレター機能をご活用いただけるようになります。

例えば、以下の特許出願の願書のテンプレート①～⑤は、オプションを用いることで1つにすることができます。



<使用するオプション>

②・③ 「IF」 オプション

④・⑤ ブロックオプション

6. 「IF」オプションとは？

もし「■■」が「●●」だったら、「△△」を挿入する

という条件を指定して、特定の文章を挿入することができるオプション差込項目です。

「■■」には、全ての案件差込項目を利用できます。

「●●」には、案件に入っている情報を指定することが可能です。

IFオプションはブロックで作成します。

下記のように `${IF1::項目名=値}` と `${/IF1::項目名=値}` で囲んで表示します。

もし「■■」が「●●」だったら、「△△」を挿入する、というIFは、以下のように記載します。

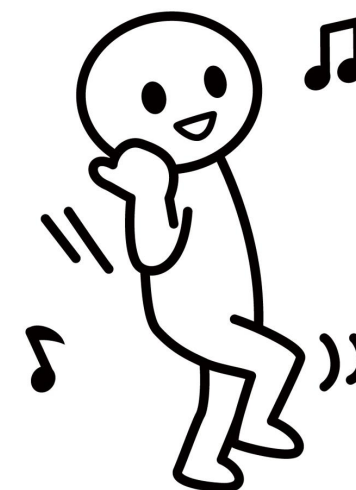
`${IF1:: ■■ = ●●}` ←開始タグと呼んでいます。

△△

`${/IF1:: ■■ = ●●}` ←終了タグと呼んでいます。

<レターへのIF活用例>

- ・もし「出願人」が「A社」だったら、「請求書は別途送付します。」を挿入する。
- ・もし「法域」が「商標」だったら、「代表図」を挿入する。



7. 「IF」で「特許願」をスリム化してみよう

お題



もし「**分割出願**」だったら
「【特記事項】 特許法第44条第1項の規定による特許出願」を挿入する

“もし「■■」が「●●」だったら、「△△」を挿入する”

にあてはめて考えてみよう

●● … 分割出願

△△ … 【特記事項】 特許法第44条第1項の規定による特許出願

■■ … ここには何を入れればいいのでしょうか？



「分割出願」という情報は
root ipの案件のどのテーブル・どの項目で管理されているかを考えます。

「分割出願」案件のサマリページで[ctrl]+Fで「分割出願」と検索してみてください！

正解は・・・

7. 「IF」で「特許願」をスリム化してみよう

A. 案件メニューバー 出願＞出願書誌テーブルの「出願種別」で管理されています。

出願書誌 ⓘ 編集 ログ CSV

ルート ⓘ M	出願種別 ⓘ M	ユーザ定義出願種別 ⓘ M	法改正 ⓘ M	出願ランク ⓘ M
	分割出願			

備考 ⓘ

● ● … 分割出願
 △ △ … 【特記事項】 特許法第 4 4 条第 1 項の規定による特許出願
 ■ ■ … 出願種別

$\${IF1::}$ ■ ■ = ● ● }
 △ △
 $\${/IF1::}$ ■ ■ = ● ● }

$\${IF1::}$ 出願種別=分割出願}
 【特記事項】 特許法第 4 4 条第 1 項の規定による特許出願
 $\${/IF1::}$ 出願種別=分割出願}

7. 「IF」で「特許願」をスリム化してみよう

作った I F ブロックを願書に挿入したら完了です！

【書類名】	特許願
【整理番号】	\${出願整理番号}
【提出日】	\${今日,jpera}
【あて先】	特許庁長官殿

← ここに挿入します！



【書類名】	特許願
【整理番号】	\${出願整理番号}
`\${IF1:: 出願種別=分割出願}`	
【特記事項】	特許法第 4 4 条第 1 項の規定による特許出願
`\${/IF1:: 出願種別=分割出願}`	
【提出日】	\${今日,jpera}
【あて先】	特許庁長官殿

出願種別が分割出願の案件で、自動的に 4 4 条第 1 項～が差し込まれるようになります。

7. 「IF」で「特許願」をスリム化してみよう



もし「**分割出願**」だったら

【原出願の表示】

【出願番号】

【出願日】

`${原出願番号}`

`${原出願日・最古}`

を挿入する

“もし「**■ ■**」が「**● ●**」だったら、「**△ △**」を挿入する”

にあてはめて考えてみよう

● ● …

△ △ …

■ ■ …

7. 「IF」で「特許願」をスリム化してみよう



もし「**分割出願**」だったら

【原出願の表示】

【出願番号】

【出願日】

`${原出願番号}`

`${原出願日・最古}`

を挿入する

“もし「**■ ■**」が「**● ●**」だったら、「**△ △**」を挿入する”

にあてはめて考えてみよう

● ● ……分割出願

△ △ ……【原出願の表示】

【出願番号】

【出願日】

`${原出願番号}`

`${原出願日・最古}`

■ ■ ……出願種別

7. 「IF」で「特許願」をスリム化

お題



もし「新規性喪失例外の対象出願」だったら
「【特記事項】特許法第30条第2項の規定の適用を受けようとする特許出願」
を挿入する

“もし「■■」が「●●」だったら、「△△」を挿入する”

にあてはめて考えてみよう

●● …… ここには何を入れればいいでしょうか？

△△ …… 【特記事項】特許法第30条第2項の規定の適用を受けようとする特許出願

■■ …… ここには何を入れればいいでしょうか？

実際に新規性喪失の例外適用案件を1件作成してみますので、「■■」と「●●」に何が入るかを考えながらご覧ください！

7. 「IF」で「特許願」をスリム化



もし「新規性喪失例外の対象出願」だったら
「【特記事項】特許法第30条第2項の規定の適用を受けようとする特許出願」
を挿入する

“もし「■■」が「●●」だったら、「△△」を挿入する”

にあてはめて考えてみよう

●● …… ここには何を入れればいいでしょうか？

△△ …… 【特記事項】特許法第30条第2項の規定の適用を受けようとする特許出願

■■ …… 新規性喪失例外F

出願前公表 ② [編集](#) [ログ](#) [CSV](#)

新規性喪失例外F ②	公表日 ②	例外証明書提出日 ②
✓	2023/10/04	

備考 ②

●●学会

7. 「IF」で「特許願」をスリム化

IFオプションでは、フラグの有無を指定することも可能です。

有：1 無：0 と記載します。

「新規性喪失例外 F」の入力がある場合に、挿入させたいので、●●へは「1」と記載します。

“もし「■■」が「●●」だったら、「△△」を挿入する”

にあてはめて考えてみよう

●● … 1

△△ … 【特記事項】 特許法第30条第2項の規定の適用を受けようとする特許出願

■■ … 新規性喪失例外F

```
${IF1:: 出願前公表新規性喪失例外 F =1}
```

```
【特記事項】 特許法第30条第2項の規定の適用を受けようとする特許出願
```

```
${/IF1:: 出願前公表新規性喪失例外 F =1}
```

8. 「IF」 活用例

- ・ 出願人ごとに表示させる添付書類を「IF」オプションで指定する。

`${IF2::出願人=●●株式会社&&株式会社 root ip}`

◆添付ファイル

- ・ HTMLデータ
- ・ XMLデータ
- ・ PDFデータ
- ・ 納品書兼請求書

●●株式会社と株式会社root ipの時に表示される

`${/IF2::出願人=●●株式会社&&株式会社 root ip}`

`${ELSE2}`

◆添付ファイル

- ・ PDFデータ
- ・ 請求書

●●株式会社と株式会社root ip以外の時に表示される

`${/ELSE2}`

- ・ 出願人が減免対象の場合に「IF」オプションで手数料に関する特記事項を表示させる。

`${IF1::出願人減免 F =1}`

【手数料に関する特記事項】 特許法施行令第10条第○号○に掲げる者に該当する請求人である。（○▼株式会社 持分○／○）。減免申請書の提出を省略する。

【その他】 手数料の納付の割合○／○

`${/IF1::出願人減免 F =1}` ※出願人マスタで「減免F」にチェックを入れる必要があります。

8. 「IF」 活用例

“もし「案件に入っている日付」が「空欄」だったら、「△△」を挿入する”

IFオプションでは、案件の項目への入力の有無を指定することも可能です。

空欄の場合: 何も入力しない 空欄でない場合: 項目名の後に「!」と記載します。

例えば審査請求日が空欄の場合（未審査請求）は、審査請求期限日を表示させ、審査請求日に入力がある場合は、審査請求済と表示させる

```
${IF1::審査請求日=}
${審査請求期限日}
${/IF1::審査請求日=}
${ELSE1}
審査請求済
${/ELSE1}
```

審査請求日が空欄でない場合は、審査請求済と表示させ、審査請求日が空欄の場合（未審査請求）は、審査請求期限日を表示させる

```
${IF1::審査請求日!=}
審査請求済
${/IF1::審査請求日!=}
${ELSE1}
${審査請求期限日}
${/ELSE1}
```



root ip